

京都府立朱雀高校 対 クラーク記念国際高校・仙台・通

■試合時間 2時間14分 ■備考

■審判 球審:菊池 塁審:池田 岩永 植木

[illegible]

クラーク記念国際仙台・通

[illegible]

備考

■ バッテリー

投手
松 浦 晃 洋

捕手

捕手
渡 邊 裕 太

■ 投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
松 浦 晃 洋	8	39	12	6	4	6

朱雀

	ポジション				氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8											
1	中				上 東 和 弥	4	3	2	0	右2		捕安	死球		一ゴ		遊ゴ											
2	三				佐古田 進太郎	4	1	2	1	投ゴ		三振	四球		三安		中安											
3	遊				松 川 哲 也	2	2	1	3	中本		四球	中犠		四球		三振											
4	捕				騎 馬 龍 吾	4	0	0	0	遊飛		遊飛	捕飛		三振													
5	左				坂 井 柊 斗	4	1	1	2	捕飛		左2		三振		一失												
6	一	右			池 田 将 太	4	0	2	1		中安	右2	捕飛		二ゴ													
7	右	二			北 村 太 基	2	0	2	0		投犠	左安	中安															
7			投		木 村 公 紀	1	0	0	0								三振											
8	二				川 崎 柚 希	2	0	0	0		二ゴ	一飛																
8	打				岡 本 八 斗	1	0	0	0					三振														
8	二				荒 井 建 輝	0	0	0	0																			
8		投	二		堤 玲 雄	1	0	0	0												捕飛							
9	投	一			江 上 安 楠	4	1	2	0		投飛		左2		投ゴ		二安											
合計					33	8	12	7	残塁:7 併殺:0																			

備考

■ バッテリー

投手
江上安楠
堤玲雄
木村公紀

捕手

捕手
騎馬龍吾

■ 投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
江 上 安 楠	6 2/3	27	2	10	4	2
堤 玲 雄	0/3	4	0	0	4	1
木 村 公 紀	2 1/3	9	0	2	4	1

■ 戦評

2回戦大田スタジアムの第4試合は1回戦をコールド勝ちし勢いに乗る京都府立朱雀高校と初出場の南東北地区代表・宮城県クラーク記念国際高校・仙台通信制の対戦となった。先攻のクラーク記念国際・仙台は初回適失と5番畑山の適時内野安打で2点を先制するが、その裏朱雀は一死三塁から3番松川の中堅越2点ランニング本塁打ですぐさま同点に追いつく。朱雀は3回5番坂井6番池田の連続適時二塁打で3点を勝ち越すと4回にも犠飛により1点を追加する。追いかけるクラーク記念国際・仙台は7回二つの押出を含む五つの四死球を選び2点を返し6-4と差を縮める。朱雀は8回二死三塁から2番佐古田が中堅前へ適時打を放つと中堅手が打球を後逸する間に自身も生還し再び4点差とする。クラーク記念国際・仙台は9回1番飛島が四球で出塁し二盗三盗を決めるも内野ゴロの間に1点を返すだけに終わりに試合終了。逃げ切った朱雀が8-5で勝利し、ベスト8に進出した。一方敗れたクラーク記念国際・仙台は1番飛島の5盗塁をはじめチーム全体で10盗塁を記録するなど2安打ながら四死球を効率よく得点に結びつけただけに、ピンチをしのいで迎えた8回表四球で出塁した走者が二塁で立て続けに盗塁死となったことが何とも悔やまれる結果となってしまった。